

**製品名: インテグリン  $\beta$ 6 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85719**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 $-20^{\circ}\text{C}$ で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 86 kDa; Observed MW: 86 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Integrin beta 6
別名	A11H; Integrin beta-6
遺伝子 ID	3694.0
SwissProt ID	P18564
免疫原	ヒト ITGB6 の合成ペプチド

**背景**

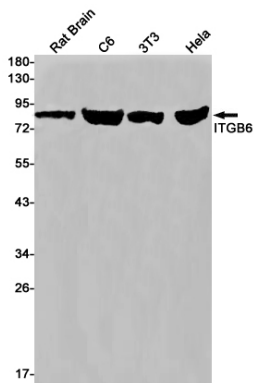
この遺伝子は、インテグリンスーパーファミリーに属するタンパク質をコードしています。このファミリーのメンバーは、細胞外マ

トリックスから細胞へのシグナル伝達に機能する接着受容体です。インテグリンは、 $\alpha$ 鎖と $\beta$ 鎖からなるヘテロ二量体の膜貫通タンパク質です。コードされているタンパク質は $\alpha$ v鎖と二量体を形成し、このヘテロ二量体はフィブロネクチンや形質転換成長因子 $\beta$ 1などのリガンドと結合することができます。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。

## 研究分野

PI3K-Aktシグナル伝達経路

## 画像データ



ラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中のITGB6をインテグリン ベータ 6 抗体を使用してウエスタン ブロット分析しました。